



若小だより

令和7年12月22日

★臨時増刊号★

相生市立若狭野小学校



校長執筆

12月も皆様にお伝えしたい学校行事が沢山ありましたので、「臨時増刊号」を発行します。

休校まであと僅か。若小での子ども達の活動の様子をできるだけこれからも詳しくお伝えしていきたいと考えております。（校長）



4年生 自衛隊の方を招いて防災授業！

12月9日【火】

授業の前半では、災害時における「公助」の視点より、自衛隊がどのような活動を行っているか、警察・消防とどう連携をとっているかなどのお話を聞かせていただきました。

後半では、実技として、災害時、身のまわりにある物を活用しての担架づくりの方法と担架による怪我人の運び方などについて教えていただきました。子ども達は、協力合って担架を作り、安全な方法で怪我人を運ぶ練習に頑張って取り組めていました。



人に対する優しさを知る 福祉の授業！

12月9日【火】

5年生は、社会福祉協議会の方をお招きし、アイマスク体験と高齢者疑似体験を行いました。子ども達は、一連の活動を通し、障がいのある方や高齢者の方の日常生活における苦勞などが体感できたのではと思います。

また、「歩き方」や「立つ位置」といった自分が介助を行う時に意識すべきことや「上まであと〇段ですよ」といった介助される方が安心する「声かけの仕方」などを学びました。



あいあい作品展

12月25日まで文化会館

コスモス学級の児童たちが制作したクリスマスリースが展示されています。とっても素敵なりースでした。



思い出に残る クリスマス・お正月集会

12月11日【木】

先日、低学年は「クリスマスやお正月についてたくさん知ろう」高学年は「低学年の見本となれるような行動をしよう」という「めあて」のもと、クリスマス・お正月集会を行いました。

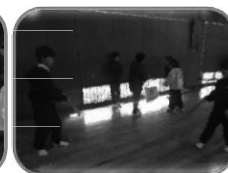


まずは全員でクリスマスツリーに飾り付けを行いました。子ども達は、事前に作っていた飾りを思い思いに楽しく付けていました。次に、元気グループで6つのコーナーをまわりながら、それぞれのコーナーにある「ミッション」に挑戦しました。

【ミッションコーナーの紹介】



○お手玉



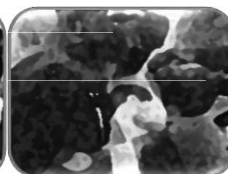
○羽子板



○プレゼント運び



○歌クイズ

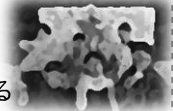


○福笑い



○こま回し

ミッションを早くクリアした班は、先生からクリスマスプレゼントが隠されている教室のカギを手に入れ、プレゼントのゲットに向かいました。プレゼントは、折り紙で作った可愛いサンタやトナカイでした。



その後、きらりブック委員会の子も達による上手な朗読のもと紙芝居：「なぜクリスマスツリーを飾るの」をみんなで鑑賞しました。さらに、同委員会による「若小大ピンチ図鑑」も披露され、子ども達に大好評でした。

面白い企画盛り沢山の「思い出に残る集会」となりました。



休校まであと僅かとなってきたこの時期、校長として、これまでもそうですが、3学期残り少ない行事を通しながら、子ども達に若小での思い出を沢山心に刻んでもらい、4月若小を旅立ってってもらいたいと、切に願っています。



3年生 恒例！みそ作り体験！！



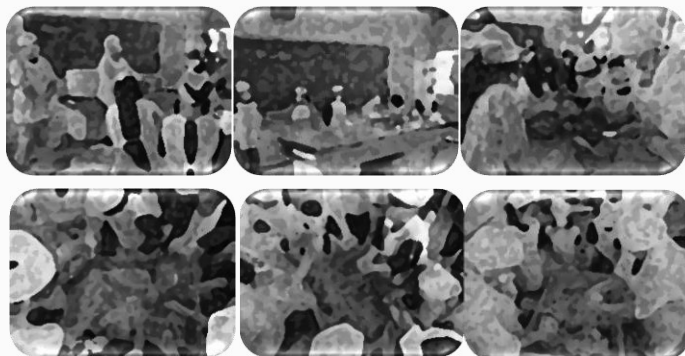
12月12日【金】

青葉台小学校との交流事業の一環として、若小で「みそ作り体験」を行いました。今年も「若さの味噌加エグループ」の室井様・稲本様にお世話になりました。

最初、若小6名が「みそ」の作り方や注意点などを青小のお友達に説明しました。

若狭野の大豆と米、矢野川の水、赤穂の塩など全て地元の原材料を使っの「みそ作り」でした。さらにこの「みそ」は、熱を加えない「生みそ」であり、体に優しい無添加の「みそ」です。活動を通し、青小の子ども達に、「若さの味噌」の良さが伝えることができたのではないかと思います。

当日は、市内の栄養教諭の方2名も来校され、有意義な会となりました。



楽しかった、お菓子教室・もちつき体験

12月13日【土】



上松隣保館にて、たんぽぽの会交流事業の一環として「お菓子教室」が開催されました。本校からは、1年生を中心に5名の子ども達が参加していました。講師の竹本さんの指導のもと、「さつまいもと栗のグラスモンブラン」・「抹茶栗きんとん」を作りました。

同日、学校の方でも教育委員会生涯学習課主催のサタデースクール「もちつき大会」が開催され、日頃「わかあゆ学級」でお世話になっている吉村さんの指導のもと、子ども達は楽しくもちつき体験を行っていました。本校からは、1年生児童と、4年生児童が参加していました。

子ども達の健全育成のため、学校はもとより、市の方でも様々な行事・イベントが年間を通じ開催されています。学校からも随時チラシを配布しておりますので、機会があれば是非親子での参加をお願いします。



6年生 休校後の若小の「利活用」についての授業

12月15日【月】

卒業を控えた6年生は、今、子ども達なりに休校後の若小の「利活用」についての方法を考えています。この日は、本校で長年子ども達へ「みそ作り」「とうふ作り」等の体験教室でお世話になってきた室井様をお招きしました。子ども達は、今後、形は違えど体験教室を本校で実施していけばどうかという案を持っています。それを実現していくにあたって、必要な事・心配な事などのお話をお聞きました。

子ども達は、休校後も本校が、「みんなが集まれる場所」になることを願って、色々「利活用」についてのアイデアを考えております。

子ども達から、「地域を元気にする素晴らしい提案」が出てくることを願っています。



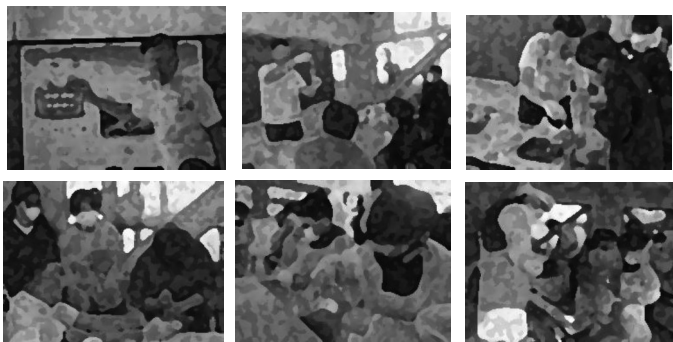
5・6年生 「ちくわ」作り体験 12月18日【木】

本校の食育推進事業の一環として、兵庫県学校給食・食育支援センター等の方々をお招きし、「ちくわ」作り体験教室を行いました。

まずスライドをもとに、「ちくわ」が何からできているか、その作り方、「ちくわ」に含まれる栄養素などの事を子ども達は学びました。

次に、講師の先生より魚のさばき方やすり身の作り方などを教えていただきました。そして、すり身を棒に巻いて焼く「ちくわ」作りに取り組みました。

学習を通して、子ども達は、「海の恵み」の有り難さや命をいただく「感謝の心」が養われたかと思ひます。



輝く！「若小っ子」



「防火ポスター優秀賞」に3年生の児童が、赤い羽根共同募金「子どもたちの募金箱コンクール」において、6年生の児童が「相生市連合自治会賞」を、1年生の児童が「相生ユネスコ協会賞」をそれぞれ受賞しました。みなさん、よくがんばりましたね。

